

# 令和6年8月9日開催 総合計画審議会の意見への対応について

【資料7】

## リーディング・プロジェクト(P11～P12)について

通し 番号	ページ	項目	主な意見	回答	修正の 有無	対応	担当部課	
1	P11～12	リーディング・プロジェクト	暮らしの安全・安心向上プロジェクトの最終段落の文章が長いように感じる。 具体的には、「これらのことから、「強さ」と「しなやかさ」を備えた災害等に強いまちづくりを進めます。」といった具合に、文章を区切ってはどうか。	読みやすい文章となるよう検討する。	有	御指摘のとおり、文章を区切り、読みやすくしました。	総合政策部	企画調整課

# 令和6年8月9日開催 総合計画審議会の意見への対応について

【資料7】

## 分野別の施策について(P.13～182)

通し番号	基本方針No.	基本方針名	主な意見	回答	修正の有無	対応	担当部課
2	01-01	人権の尊重	人権にとって「思いやりの心」が大切だと思う。「あたたかい心」だけでなく「思いやりの心」といった表現をどこかに入れないか。	「あたたかい心」に「思いやりの心」も含めている。「あたたかい心」は条例から引用している部分であり、このままの記載としたい。なお、「概要」以外で記載できるかは検討したい。	有	御意見を踏まえ、「課題」の中に、「思いやりの心を持ち」という表現を追記しました。	総合政策部 人権政策課
3	02-01	男女共同参画社会の構築	①「女性の育成」という表現が気になるので、例えば、「活躍できる環境づくりに取組む」といった表現としてはどうか。 ②施策「男女共同参画社会の推進」の概要に「困難な問題を抱える女性への支援」とあるが、女性だけの支援ではないのではないかと。例えば、「男女」、あるいは「あらゆる方々」といった表現にすべきではないか。また、女性に特化して記載するのであれば、施策「女性の活躍推進」に記載してはどうか。	①国の計画や骨太の方針において、力を入れていくこととして、女性の登用とそれに伴う人材の育成といったものが掲げられており、参考にさせていただいた。表現については誤解がないよう検討したい。 ②男女がともに働きやすい環境や生活を整えるというところは、根底にあるが、困難を抱える女性がクローズアップされ、法律の制定もされており、このような記載としている。表現については誤解がないよう検討したい。	有	①御意見を踏まえ、「私たちの役割(市民(事業所等))」に記載していた「女性の継続就業、女性の育成・登用」に「女性が活躍できる環境づくり」を追記しました。 ②御意見を踏まえ、施策「男女共同参画社会の推進」の概要に記載していた「男女共同参画の意識啓発やDV対策、困難な問題を抱える女性への支援の強化等を行い」を「男女共同参画の意識啓発やDV対策の強化を図ります。また、困難な問題を抱える女性への支援を行い」に修正しました。	総合政策部 男女共同参画センター
4	09-02	就学前から学童期までの子育て環境のさらなる充実	①「3-2 学校の教育力の向上」の主要事業において「外国人児童生徒教育支援事業」があるが、「9-2 就学前から学童期までの子育て環境のさらなる充実」においても、外国人の子どものニーズに合うような内容を記載いただきたい。例えば、施策「多様なニーズに対応する保育サービスの充実」で検討してはどうか。 ②「こども誰でも通園制度」に関する草津市における検討状況を伺いたい。また、そのことがわかるよう記載してはどうか。 さらに、「9-2 就学前から学童期までの子育て環境のさらなる充実」の「課題」において「全ての子ども・子育て家庭に対し適切な支援」とあるが、共働き世帯に対する支援の側面が強いように感じるため、「全ての世帯」に対する支援といった内容をもう少し加えてはどうか。	①主要事業については、予算の事業名と連動しており、対応する事業はなく、この中に含まれている。その他の箇所でも記載を検討したい。 ②様々な背景のある子ども、その家庭への対応について記載しているものであり、このままの記載としたい。また、「こども誰でも通園制度」については、国において議論が進められており、現在策定中の個別計画であることも計画において、具体的な記載は検討したい。	無	①外国人の子どもへの具体的な支援については、他の主要事業である、保育所・認定こども園管理運営事業(民生費)や認定こども園管理運営事業(教育費)で翻訳機の購入を行っており、施策の就学前教育・保育の量の確保と質の向上における「教育・保育ニーズの変化に対応する」という記載に含まれていることから、修正は行いません。	子ども未来部 幼児課
5	10-01	いきいきとした高齢社会の実現	「7-1 「地域力」のあるまちづくり」や「7-2 福祉の総合的な相談・支援の充実」のように、「私たちの役割」の行政に(福)草津市社会福祉協議会と連携している旨を記載してほしい。「介護予防のための情報提供」や「地域サロン」においては(福)草津市社会福祉協議会と連携している。	施策「高齢者の健康づくり・介護予防の推進」の「地域サロン推進事業」については、(福)草津市社会福祉協議会と連携しているところであり、記載については検討したい。	有	御意見を踏まえ、「私たちの役割(行政)」に、「(福)草津市社会福祉協議会と連携し、地域サロン活動を支援します。」を追記し、老人クラブ活動の記載と分離しました。	健康福祉部 長寿いきがい課
6	13-01	暮らしの安心の確保	消費者教育の部分に関して、カスタマーハラスメントに関する記載を触れていただきたい。小売業のみならず、サービス業、地方公共団体等、様々な分野の方が苦勞してるものであるため、そういった内容に関する教育を追加してもらえないか。	消費者の自立支援という部分については、企業活動の中で出てくるカスタマーハラスメントと、一般的にその消費者の立場に立ったトラブルに巻き込まれない教育啓発という部分等で若干切り口が違うという認識をしている。当該基本方針においては、消費者の立場での記載内容としており、カスタマーハラスメントに関してどこかで記載ができないか検討したい。	無	消費生活相談では、悪質商法などの被害救済支援と併せ、消費者トラブルの円滑な解決のため、事業者との交渉方法について消費生活相談の中で助言を行っています。カスタマーハラスメント防止の視点も含め、自立した消費者育成を目指しており、その意識高揚のための啓発も含め今期計画の行政の役割の中の「効果的な消費者教育・啓発に努めます」に包含しているため、表記の変更は行いません。	まちづくり協働部 生活安心課

# 令和6年8月9日開催 総合計画審議会の意見への対応について

【資料7】

## 分野別の施策について(P.13～182)

通し番号	基本方針No.	基本方針名	主な意見	回答	修正の有無	対応	担当部課	
7	14-01	良好な環境の保全と創出	「私たちの役割」の「事業者の役割」に「環境マネジメントシステムの取得に努める」とあるが、「環境マネジメントシステム」だけだとわからないので、後に括弧付きでISOの番号を追記してはどうか。	御提案いただいたとおり、追記した方がわかりやすいことから、そのように修正する。	有	御意見を踏まえ、「私たちの役割(事業者等の役割)」に、「(ISO14001等)」を記載しました。	環境経済部	環境政策課
8	14-02	脱炭素社会への転換	「私たちの役割」の「市民・地域の役割」に「デコ活」とある。この言葉は環境省が使っている言葉ではあるが、造語なので、市民にわかってもらえるよう、言葉の意味と併せて言葉の由来(二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco))を含む「デコ」と、活動・生活を意味する「活」を組み合わせた)の説明を記載した方がよい。	御指摘のとおり、市民にわかりにくいと思われることから、市民にわかりやすい表現を検討する。	有	御意見を踏まえ、「私たちの役割(市民・地域の役割)」の中で、「デコ活」の説明として、「二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む「デコ」と活動・生活を組み合わせた新しい言葉である」という説明を用語解説へ追記しました。	環境経済部	温暖化対策室
9	15-02	交通安全対策の推進	概要で「交通安全および自転車安全安心利用教育」と記載しているが、交通安全には元々自転車の安全安心利用も含まれているので、課題における記載としては、「および」ではなく「特に」ではないか。(「自転車の安全安心利用」を「特に」として記載する必要があるのかはわからないが。)	「自転車安全安心利用」については、令和3年から令和5年にかけて自転車事故の割合が増大している現況を踏まえ、「自転車安全安心利用」を特出して追記したものの、主要事業に「自転車安全安心利用推進事業」があり、この名称を含めた形でわかりやすい表現をしているが、文章中の「および」の記載については、検討する。	有	御意見を踏まえ「概要」、「課題」、「私たちの役割(行政)」、「施策の概要」の記載を見直し、交通安全に係る教育や啓発などの取り組みに並記するかたちで「自転車安全安心利用の推進」を記載するよう修正しました。	都市計画部	交通政策課
10	16-01	安全・安心な道路の整備	概要で「歩道・自転車通行空間」とあるが、歩道の中に自転車通行空間があるものもあれば、車道側に自転車通行空間があるものもあるので、「・(なかぼつ)」でつなぐと紛らわしくなる。例えば「歩道整備」と、「自転車通行空間整備」のように、「・」をなくすよう記載を工夫した方がよい。	施策の④「歩道・自転車道の整備」の「歩行者・自転車利用者が安全かつ快適に移動でき、児童が安全に通学できる環境を整えるため、歩道や自転車通行空間等の整備を推進します」という施策を踏まえ、概要について市民にわかりやすいように検討する。	有	御意見を踏まえ、「歩道・自転車通行空間」と記載する箇所を「歩行者や自転車の通行空間」に修正しました。	建設部	道路課
11	18-01	農業の振興	①概要には「優良農地の保全と生産基盤の強化を進め」とあり、課題には「優良農地の保全、農地の集積・集約」とあるが、施策①では「農地の保全」となっている。「優良農地の保全」と「農地の保全」は使い分けているのか。集約集積を調整し進められる農地と、一般の農地の区分をしているとしたら、草津市の今後の農業の心配事としては、一般の農地の方が心配になってくると思うので、書きぶりの違いを教えてください。 ②施策に「農地の保全」とあるのは、すべての農地を対象としているという認識で良いか。	概要の「優良農地」は農業振興地域の農地区域など、市として特に守っていくべき農地を表しており、「農地」はそれを含まずすべての農地を表している。御指摘のとおり、今後減少が危惧されるのは「農地」の方であり、農用地区域外の農地、田畑も含めて保全をしていく。 ②そのとおり。	無	-	環境経済部	農林水産課
12	18-01	農業の振興	専門知識がないものからすると、「優良農地の保全」と「農地の保全」で、基本方針の概要と施策の概要の書きぶりが違うのはわかりにくいので、説明が必要。		有	「優良農地の保全」は「農地の保全」に包括されることや、読んで分かりやすい内容とするため、「優良農地の保全」となっている箇所は「農地の保全」に統一しました。	環境経済部	農林水産課

令和6年8月9日開催 総合計画審議会の意見への対応について

【資料7】

分野別の施策について(P.13～182)

通し番号	基本方針No.	基本方針名	主な意見	回答	修正の有無	対応	担当部課	
13	19-03	工業の振興	「産業用地」と記載があるが、「産業用地」には工業用地のみならず商業用地も含む幅広いものと認識しているが、当該基本方針の記載では、工業用地に限定した記載のように捉えてしまうため、商業用地に関する内容についても記載を検討してほしい。 また、産業用地についての規制があるため、効果的に活用できず、さらに、産業用地が草津市においては非常に少なく、中規模・小規模の用地も必要であるので、許認可基準の見直しを検討いただきたい。	草津市産業振興計画においても「産業用地」は工業、商業、観光など広く捉えている。 記載については、検討したい。	有	「商業用地」については、基本方針「商業の振興」の事業者等の役割で「自らの創意工夫により経営基盤を強化し、良質な商品やサービスの安定した供給を行う」と記載しているとおり、用地確保については、事業者等において取り組んでいただくことを想定しているため、「商業用地」に関する記載は行いません。 「産業用地」は工業、商業、観光など広く捉えているものの、基本方針においては、「商業の振興」、「工業の振興」と区別して記載しており、基本方針「工業の振興」における「産業用地」は、「工業用地」を想定して記載しています。これは、県内外の企業から市内への立地相談・問い合わせを定期的に受けているものの、工業系用途の未利用地が不足しており、新たな工場や研究所等の立地機会を損失する状況が続いていることなどを踏まえ、工業振興においては、新たな産業用地の創出が特に必要であることから課題として記載しているものです。  「産業用地の創出」だと商業用地も含むような誤解を生じかねないため、「産業用地」の前に「工業系用途としての」を追記します。	環境経済部	商工観光労政課
14	19-04	観光の振興	近頃、烏丸半島のプロジェクトが表に出てきているが、その記載がない。そういったものも活用して観光振興を進めていくと記載しても良いのではないかと思います。個別のプロジェクトは書かないのか。	烏丸半島を含め、個々の観光資源については「地域の観光資源」に含めて記載しており、御理解いただきたい。	無	「地域の観光資源の活用」に烏丸半島事業も包含していることや、施策に「地域観光の活性化」として、「地域の特性を生かした魅力ある観光事業を展開します。」としていることから、修正はしません。	環境経済部	商工観光労政課
15	20-03	良好な景観の保全と創出	現況から「草津宿本陣周辺を重点地区として歴史を感じるまちなみ整備を進めるとともに、」と、施策の概要から「景観形成重点地区の活用等により、」の記載を消しているのはなぜか。後退しているわけではないのか。	元々の説明が長かったので、今年度改訂する景観計画と整合を図り、「魅力ある歴史景観の保全・再生」という説明にまとめた。歴史を感じる整備については、本陣周辺の無電柱化の改修工事を行うなどしており、後退しているわけではない。	無	-	都市計画部	都市計画課
16	-	-	指標について、アンケートを取る範囲や回答者によって結果に偏りが生じるのではないかと。様々な方へのアンケート調査を行い、広く市民の声を反映するようにしてほしい。	指標において大半を占めているのが市民意識調査の結果であり、当該調査については、市民3,000人を対象にアンケートを行っているものである。居住地域、年齢、性別に分け、無作為抽出する調査であり、人口14万人の声が3,000人に集約されるよう調整を行っており、当該調査において、広く多様な御意見をいただくことができていると考えている。	無	-	総合政策部	企画調整課